

口腔医学で最も重要な項目である的確な「診断」と「治療」の基本を修得します。

基礎科目、歯科系科目、医科系科目を中心とし、幅広い視点から口腔医学を学びます。臨床科目では、「診断」と「治療」を学習。一般医学教育を導入し、全身の医学・医療知識を修得します。

尊敬できるクラスメイトと切磋琢磨する中で人としても成長しています。

第4学年 近藤 遥香 さん
(長崎県／長崎西高校出身)

歯科の単科大学のため、同じ志を持つ仲間と集中して学ぶことができると思い、入学しました。実際に尊敬できるクラスメイトばかりで、本気で切磋琢磨できる環境が整っています。勉強の事から日常生活の悩みまで相談できて、きめ細かくサポートしてもらえる「助言教員制度」があるのも安心です。ここから巣立った多くの先輩方が各方面で活躍されているので、私も人の健康に幅広く寄与できる歯科医師を目指し、日々を大切にしています。



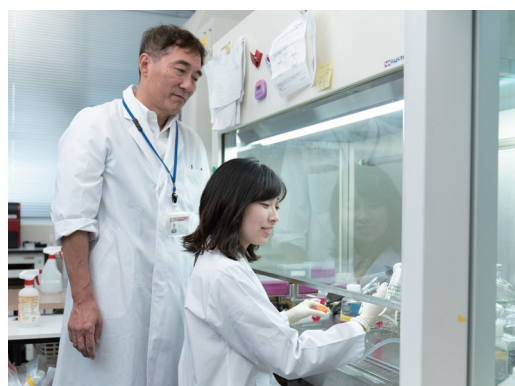
4つのPOINT

- 1 基礎科目から臨床科目までを幅広く学習
- 2 基礎科目の講義と実習で研究マインドの醸成
- 3 医科系科目の学習を通じて口腔医学の基礎を確立
- 4 臨床に不可欠の「診断」と「治療」の基本を修得

Pick Up Curriculum

基礎研究演習

各自の興味あるテーマに基づいて、小グループごとに研究室へ配属し、研究活動の基本を体験します。研究機器を用いた計測・解析や実験データをもとにしたディスカッションなどを行い、医療人に必要とされる研究マインドを醸成します。



第3学年の代表的な一週間の時間割 (令和元年度)

〈前期〉

	月	火	水	木	金	
1	口腔細菌学	細胞分子生物学実習Ⅱ (生理・薬理系)	血液・腫瘍学	口腔薬理学	生体調節医学	
2	基礎免疫学		口腔細菌学	口腔生化学		
3	口腔組織学		口腔病理学	隣接医学Ⅰ	機能生物化学実習Ⅱ (細菌系)	
4	生体構造学実習Ⅰ (口腔組織系)					口腔薬理学
5						

〈後期〉

月	火	水	木	金
1 齶蝕学Ⅰ	消化器病学	顎口腔機能学	歯の解剖学	口腔保健学Ⅰ
2 歯内療法Ⅰ	循環・呼吸・腎臓病学	冠橋義歯学Ⅰ		
3 歯内療法Ⅱ	生体構造学実習Ⅱ (病理系)	歯冠修復基礎実習	歯周治療学Ⅰ	臨床栄養学
4 臨床薬理学			隣接医学Ⅱ	
			口腔保健学Ⅱ	